

いちき串木野市立小学校の 今後のあり方に関するアンケート

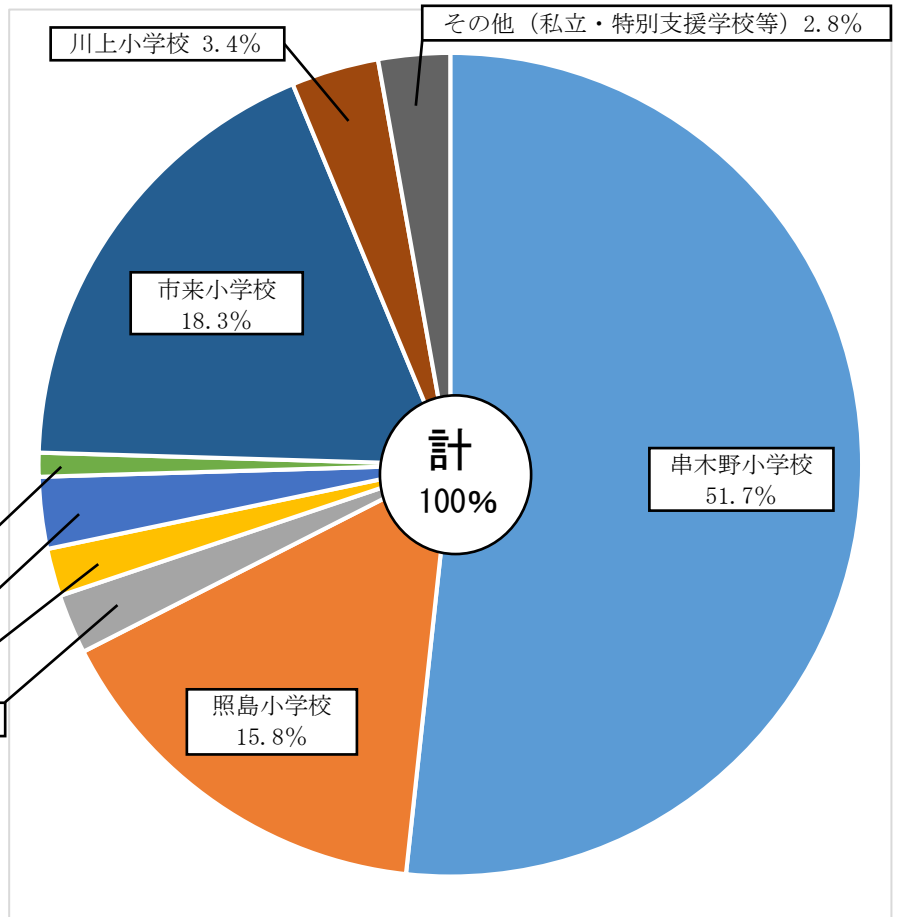
結果報告書

- 1 調査対象 : 小学校・幼稚園・保育園等に通う子どもの保護者
- 2 回答方法 : WEB又はアンケート用紙にて回答 ※複数の子どもがいても1世帯1回答
- 3 実施日 : 令和8年1月13日(火)～30日(金)
- 4 回答者数 : 640世帯
- 5 回答率 : 58.49%
(小学生保護者の回答世帯数(448世帯)／小学生のいる世帯数【長子世帯数(766世帯)】)

いちき串木野市教育委員会

【問1】 お子様はどこの小学校に通われていますか。又は通われる予定ですか。

小学校区	回答数	割合(%)
串木野小学校	331	51.7
照島小学校	101	15.8
羽島小学校	15	2.4
旭小学校	12	1.9
生福小学校	18	2.8
荒川小学校	6	0.9
市来小学校	117	18.3
川上小学校	22	3.4
その他	18	2.8
計	640	100.0



【問2】 お子様が行われている又は行われる予定の小学校の校区内にお住まいですか。

校区区分	串小	照島小	羽島小	旭小	生福小	荒川小	市来小	川上小	その他	計	割合%
校区内	320	99	14	4	18	3	116	12	14	600	93.8
校区外	9	1	1	8	0	3	0	10	4	36	5.6
未回答	2	1	0	0	0	0	1	0	0	4	0.6
計	331	101	15	12	18	6	117	22	0	640	100.0

【問3】 お子様は何年生ですか？

校区区分	串小	照島小	羽島小	旭小	生福小	荒川小	市来小	川上小	その他	計	割合%
小学生のみの世帯	169	55	11	7	8	4	54	15	1	324	50.6
小学生と未就学がいる世帯	64	19	2	4	3	2	25	3	2	124	19.4
未就学のみの世帯	98	27	2	1	7	0	38	4	15	192	30.0
計	331	101	15	12	18	6	117	22	18	640	100.0

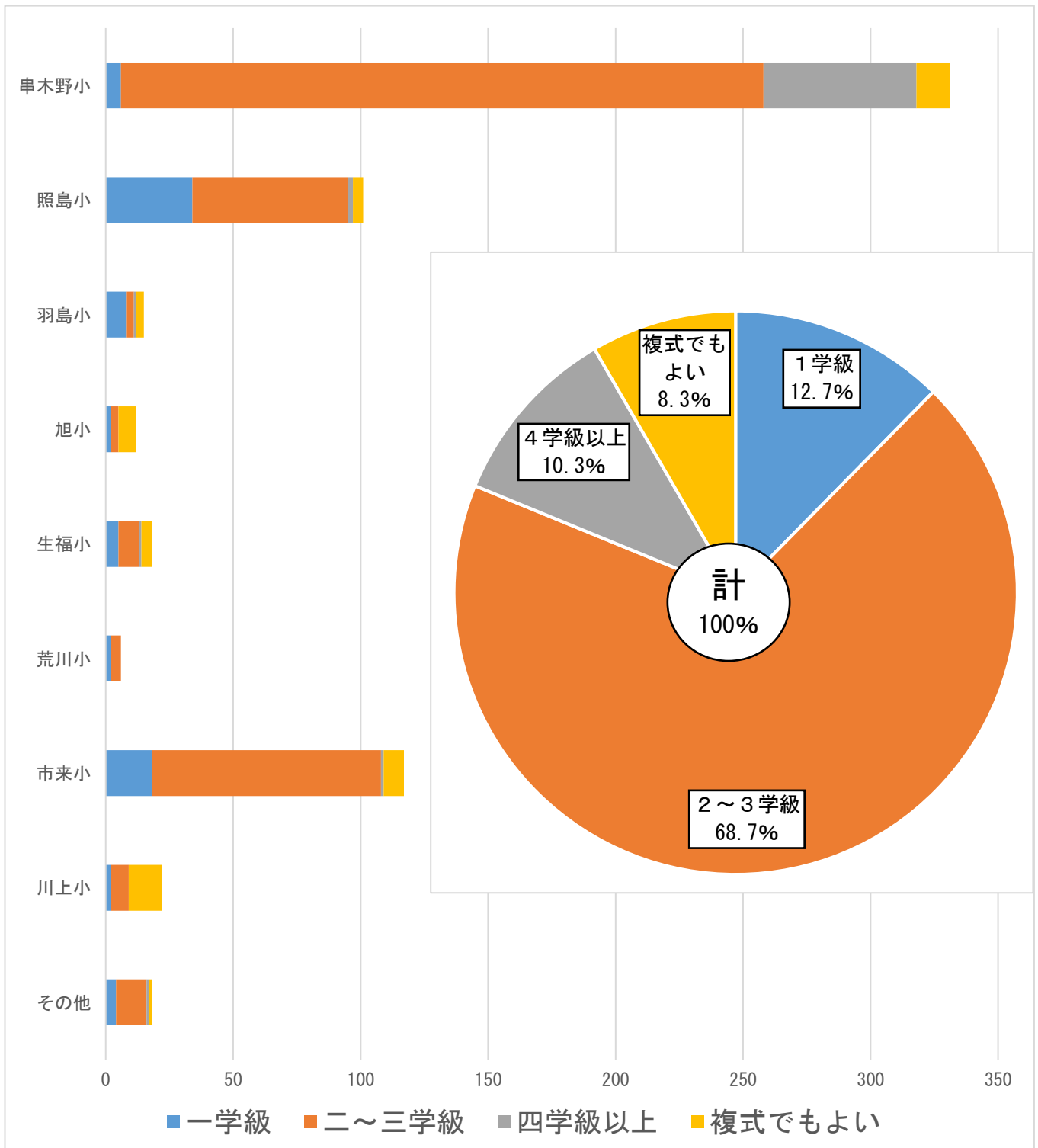
※区分については、複数のお子様がいる場合でも1世帯1回答のため、回答のあった世帯が「小学生のみの世帯」「小学生と未就学がいる世帯」「未就学のみの世帯」の3つの区分にて集計。

【問4】 小学校の一つの学年での学級数は、どの程度が望ましいと考えますか。

校区 区分	串小	照島小	羽島小	旭小	生福小	荒川小	市来小	川上小	その他	計	割合%
1学級	6	34	8	2	5	2	18	2	4	81	12.7
2～3学級	252	61	3	3	8	4	90	7	12	440	68.7
4学級以上	60	2	1	0	1	0	1	0	1	66	10.3
複式でもよい	13	4	3	7	4	0	8	13	1	53	8.3
計	331	101	15	12	18	6	117	22	18	640	100.0

※旭小では、複式でもよいという保護者は区域内が2世帯、区域外が5世帯。

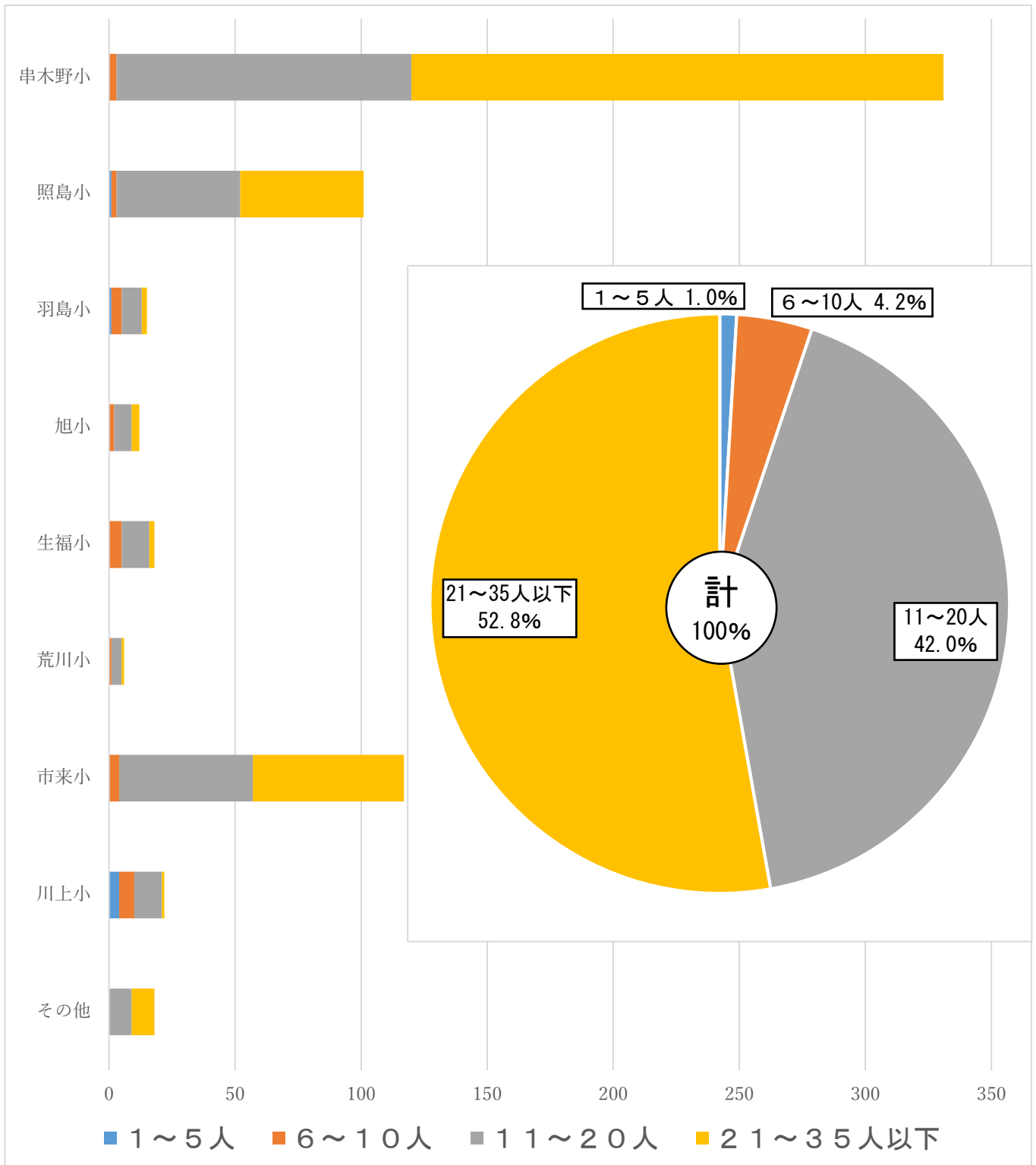
※川上小では、複式でもよいという保護者は区域内が7世帯、区域外が6世帯。



【問5】 小学校の1学級当たりの児童数は、どの程度が望ましいと考えますか。

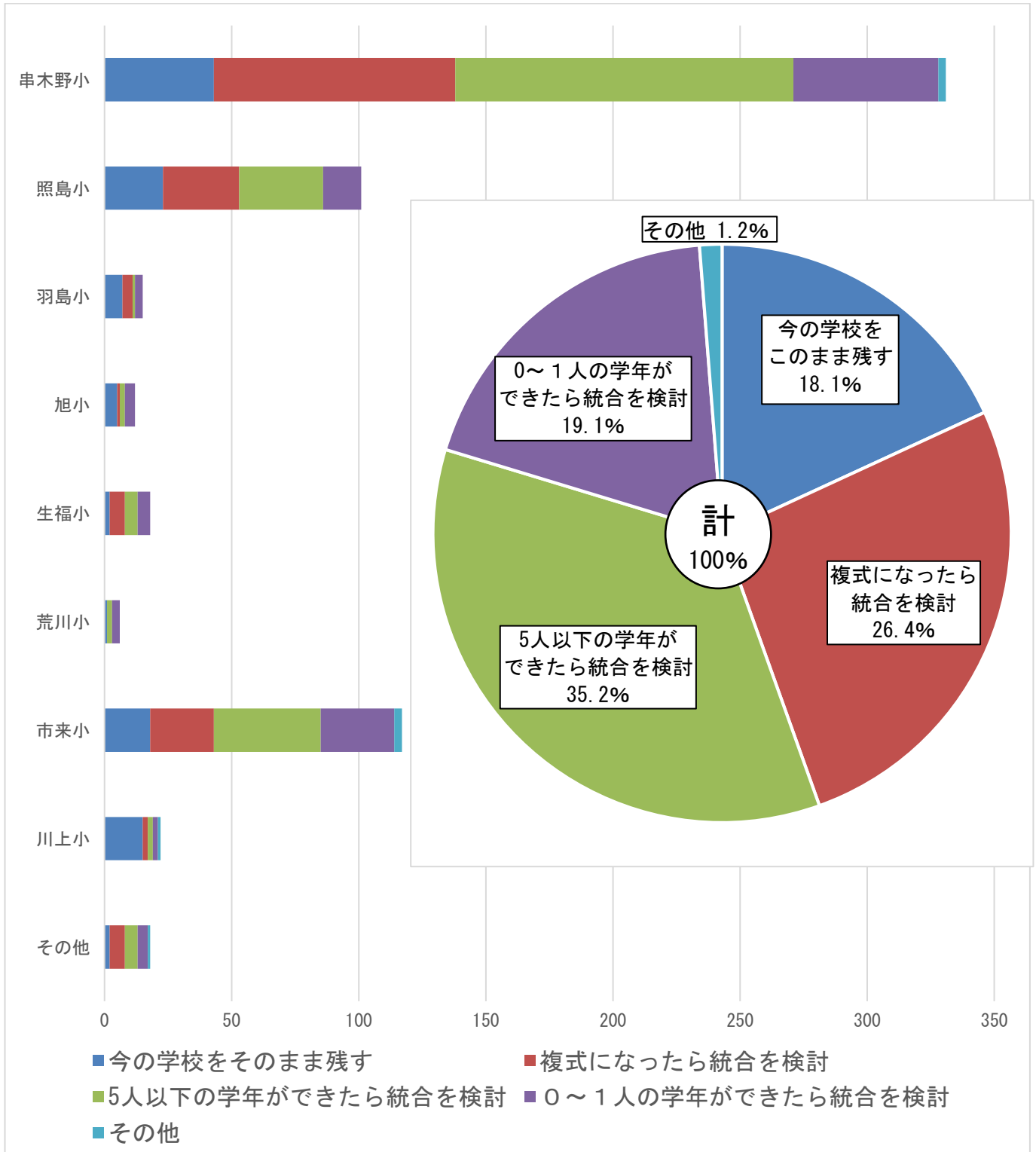
校区 区分	串小	照島小	羽島小	旭小	生福小	荒川小	市来小	川上小	その他	計	割合%
1～5人	0	1	1	0	0	0	0	4	0	6	1.0
6～10人	3	2	4	2	5	1	4	6	0	27	4.2
11～20人	117	49	8	7	11	4	53	11	9	269	42.0
21～35人以下	211	49	2	3	2	1	60	1	9	338	52.8
計	331	101	15	12	18	6	117	22	18	640	100.0

※串小、照島小、市来小を除き、1学級の児童数は11～20人が望ましいと考える保護者が多い。



【問6】今後の小学校のあり方をどのように考えますか。

区分	校区									計	割合%
	串小	照島小	羽島小	旭小	生福小	荒川小	市来小	川上小	その他		
今の学校をそのまま残す	43	23	7	5	2	1	18	15	2	116	18.1
複式になったら統合を検討	95	30	4	1	6	0	25	2	6	169	26.4
5人以下の学年ができれば統合を検討	133	33	1	2	5	2	42	2	5	225	35.2
0~1人の学年ができれば統合を検討	57	15	3	4	5	3	29	2	4	122	19.1
その他	3	0	0	0	0	0	3	1	1	8	1.2
計	331	101	15	12	18	6	117	22	18	640	100.0



【その他の意見】

・少人数になればICTやオンラインによる授業を活用する。
・少数の児童でも学校があればいい。生徒数が10人以下になれば統合を検討する。
・少人数が進んでいるのは理解できるが、小規模校を望む住民にも配慮いただきたいので人数のみでの判断はしかねる。
・保護者に決めてもらう。
・自分自身や我が子が小規模校に通っていたり、その経験がないのでわからない。
・画一的に人数で区切らず、学習センター的な施設を定め、集団で学ぶことが望ましい單元についてはその施設で学習する時間を設ければよい。
・小規模化した学校を残した方がいいと思うが、全校残すのではなく、統合する学校と残す学校を絞ればよい。
・少ないからこそできる利点もあり、逆に多い人数の学校の子を少ないところに移すなどバランスをとってほしいと思う。

【小規模5校の保護者意見（再掲）】

	旭小学校		荒川小学校		川上小学校		羽島小学校	生福小学校
	校区内	校区外	校区内	校区外	校区内	校区外		
今の学校をこのまま残す	2 (50%)	3 (37.5%)	0	1 (33.3%)	8 (66.7%)	7 (70%)	7 (46.7%)	2 (11.1%)
児童数が少なくなったら(複式、5人以下・0～1人の学年) 統合を検討	2 (50%)	5 (62.5%)	3 (100%)	2 (66.7%)	3 (25%)	3 (30%)	8 (53.3%)	16 (88.9%)
その他	0	0	0	0	1	0	0	0
計	4	8	3	3	12	10	15	18

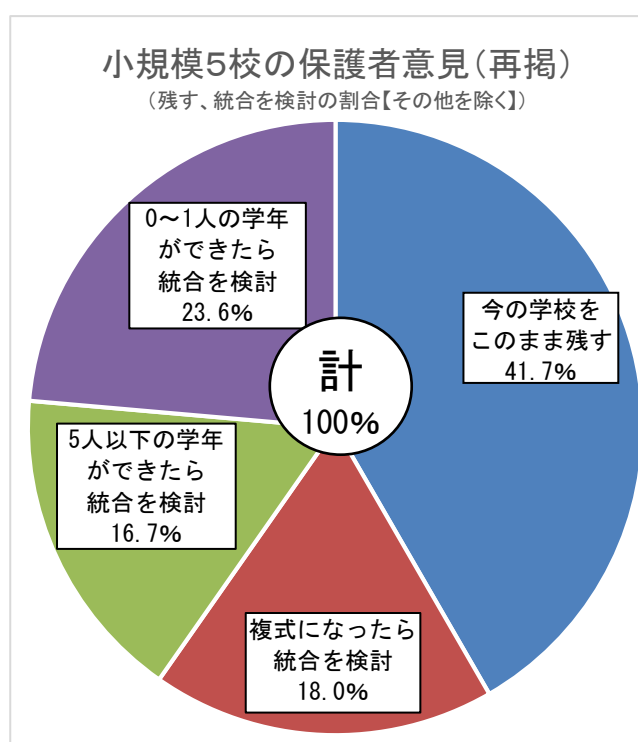
・旭小学校では、「今の学校をそのまま残す。」が5人(41.7%)で、校区内2人、校区外3人。「児童数が少なくなったら統合を検討した方が良い。」が7人(58.3%)で、校区内2人、校区外5人。校区内在住の保護者は「このまま残す」と児童数によっては「統合を検討する」が半数ずつになっている。

・荒川小学校では、「今の学校をそのまま残す。」が校区外の1人のみ。「児童数が少なくなったら統合を検討した方が良い。」が5人(83.3%)で、校区内在住の保護者全員が「統合を検討する。」意見となっている。

・川上小学校では、「今の学校をそのまま残す。」が15人(68.2%)で、校区内8人、校区外7人。「児童数が少なくなったら統合を検討した方が良い。」が6人(27.3%)で、校区内、校区外ともに3人ずつとなっている。ほとんどの保護者が「今の学校をそのまま残す。」意見となっている。

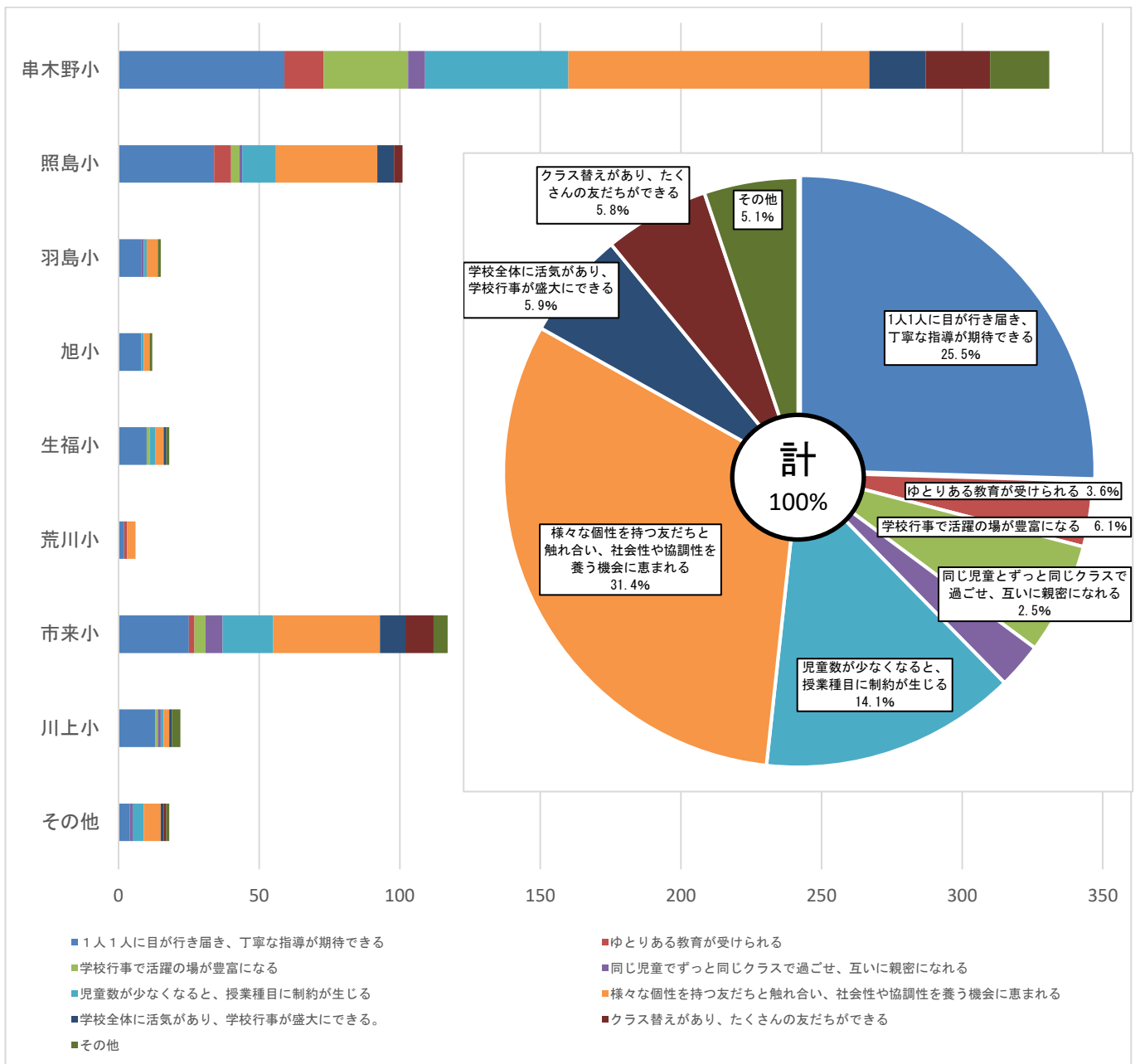
・羽島小学校では、「今の学校をそのまま残す。」が7人(46.7%)で、「児童数が少なくなったら統合を検討した方が良い。」が8人(53.3%)。おおよそ半数ずつになっている。

・生福小学校では、「今の学校をそのまま残す。」が2人(11.1%)で、「児童数が少なくなったら統合を検討した方が良い。」が16人(88.9%)。ほとんどの保護者が「統合を検討する。」意見となっている。



【問7】問6でそう思われる理由は何ですか。

	串小	照島小	羽島小	旭小	生福小	荒川小	市来小	川上小	その他	計	割合%
一人一人に目が行き届き、丁寧な指導が期待できる。	59	34	8	8	10	2	25	13	4	163	25.5
ゆとりある教育が受けられる。	14	6	0	0	0	1	2	0	0	23	3.6
学校行事で活躍の場が豊富になる。	30	3	0	0	1	0	4	1	0	39	6.1
同じ児童とずっと同じクラスで過ごせ、互いに親密になれる。	6	1	1	0	0	0	6	1	1	16	2.5
児童数が少なくなると、授業種目に制約が生じる。	51	12	1	1	2	0	18	1	4	90	14.1
様々な個性を持つ友だちと触れ合い、社会性や協調性を養う機会に恵まれる。	107	36	4	2	3	3	38	2	6	201	31.4
学校全体に活気があり、学校行事を盛大にできる。	20	6	0	0	1	0	9	1	1	38	5.9
クラス替えがあり、たくさんの友だちができる。	23	3	0	0	0	0	10	0	1	37	5.8
その他	21	0	1	1	1	0	5	3	1	33	5.1
計	331	101	15	12	18	6	117	22	18	640	100.0



【その他の主な意見〔抜粋〕】

・小学校から地元を離れると、地元へ愛着がなくなっていくように感じる。
・いじめ等により学校に行けなくなった場合、他の学校があった方が良い。通えなくなった子供の対策も気になる。
・小学生のうち、家の近くの学校へ歩いて登下校の方が良い。
・学校に馴染めなかったり、大勢が苦手な子供もいる。
・他校との合同学習で孤独感を緩和できる。
・複式学級では、授業の進みや児童の学習の理解が偏る。
・特認校があることで小規模校の価値を活かせる。特認校制度は校区外でも自分の選択で自由に通える素晴らしい制度だと思う。
・特認校など学校に選択肢があることは、通いづらい児童や不登校の児童が再び学校に通う手段となる。
・統合により体験できることを選択肢が広がる。
・通える小学校がないと過疎化が進む。
・地域固有の文化や伝統を継承する拠点として、小学校は残すべきだ。
・学校が多すぎるのも好ましくない。
・生徒自身や保護者の意見を尊重するのが理想だ。
・少数クラス制の学校の環境は素晴らしい。子供たちの豊かな感情や健全な精神が生まれている。
・小規模校は、学校運営上、先生方や保護者の負担が大きくなる。
・少人数ならではのいいところもたくさんある。
・家庭、子供の事情により小規模校に合っている児童もいる。
・いじめ、不登校、いろんな悩みがある児童もおり、通っている学校で対応できないのであれば、他の学校に行く選択肢があってもいいのではないかな。
・様々な友だちとの関わり方で学ぶこともあるため、ある程度の児童数はいた方がよい。
・児童数の少ない学校出身の児童が、中学校進学時に学力よく教育が行き届いているように感じた。
・いじめ問題は児童数が増えることでリスクが増える。
・複式学級は、指導中の他の学年の待ち時間ももったいない。学力低下が心配。先生の負担も大きい。
・毎年クラス替えがあり、児童や先生が入れ替わるだけの児童数は必要である。
・中学・高校と上がる際に、ある程度の団体生活に慣れていることも必要である。
・複式学級を経験している。違う学年と同じ教室で違う授業を受けるが、担任は1人で十分な教育を受けられたのか疑問である。複式学級にするメリットはない。同学年とのコミュニケーションや複数クラス環境に置かれた時に対人関係などに困るといった不安がある。
・クラス替えがないと何か起きた時に苦しくなる。

【問 8】小学校のあり方についての自由意見（小学校の今後のあり方に関する主な意見〔抜粋〕）

【串木野小学校区】

<ul style="list-style-type: none"> ・人数が少ない学校が嫌でわざわざ引っ越しする方が多いように感じる。統合した方がいろいろな場所から通え、PTAも人数が増え、行事ごと盛んになる。
<ul style="list-style-type: none"> ・旭小、荒川小、川上小は、すぐにでも統合すべき。山村留学生で維持しているような学校は運営費が無駄である。
<ul style="list-style-type: none"> ・早いうちに多くの同年代の子供たちと過ごす機会があった方が良い。
<ul style="list-style-type: none"> ・少子化と教員不足が深刻になり、統廃合は仕方がない。1学級10～20人程度がよく、クラス替えも毎年必要だと感じる。
<ul style="list-style-type: none"> ・合併は有りだと思う。しかし、バス通学の子供が増え、事故などが懸念される。
<ul style="list-style-type: none"> ・統合をいち早く進めるべき。
<ul style="list-style-type: none"> ・1学年4クラス以上あり、先生が目が届く人数が良い。クラス替えのたびに新しい友達関係を作ることができ、気の合う友達を見つける機会が増える。小学生の時に気が合う仲間を見つける力をつけて、社会性が育っていったら良い。
<ul style="list-style-type: none"> ・串小だけになると先生方の負担が増すだけ。少人数校だけをまとめることはできないか。
<ul style="list-style-type: none"> ・少子化で統合されるのはしかたがないが、中学校のように担任、副担任制を検討してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・児童数が少なくなり、統合は理解する。不安な点は、学校に居づらくなった場合、転校先の選択肢も少なくなること。
<ul style="list-style-type: none"> ・児童数はある程度多い方が良い。少ないと社会に出た時が大変だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・学校が分かれ、住む場所に制限があり悩んでいたが、統合されるとありがたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・小さい学校をなくすのはやめてほしい。子供にあった学校を選べる環境を残してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・特認校には特認校の良さがあるので、児童数が少なくても残した方が良い。
<ul style="list-style-type: none"> ・子供の選択肢を残すためにも特認校は残すべき。不登校等の際に転校先が市に一つしかないのも問題だ。
<ul style="list-style-type: none"> ・いじめなどがあった場合、クラス替えがあるとありがたい。反面、少人数を望む子供もいるので、少人数の学校もあって良い。
<ul style="list-style-type: none"> ・地区外から通うことができる小規模校も少し残してほしい。一つにまとめると通いづらい子供の逃げ場がなくなる。
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校がなくなると地域自体も廃れていく。安易に統合して良いか疑問である。
<ul style="list-style-type: none"> ・小規模校も一定数必要だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・特認校として数校残してもらいたい。支援を必要とする子供が集まるような状態になると先生方が大変な思いをされるのではと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・統合するにしても、特認校を一つだけでも残して、子供の選択肢を奪わないようにしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・小規模校をすべて統合することはやめてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・特色ある活動の体験、異学年交流、地域との交流による心の豊かさの醸成は小規模校でないとできない。環境に馴染めない児童にとっては、特認校制度があることで選択肢が広がる。
<ul style="list-style-type: none"> ・小規模校をあえて選んでいる家庭もあるので、簡単に合併等はしないでほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な児童が伸び伸び安心して通える学校、その環境を望む人が選択できる学校は残してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・全部の小学校を統合してしまうと、学校へ行くのを苦痛に感じる人もいると思う。特認校を1校だけでも残して、他の小学校を統合するのも一つの案だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の拠点となる小学校を残し、学校行事（運動会、学習発表会）等だけでなく交流の機会（交流授業等）を増やしたら良い。地域ごとの彩りのある活動が継続されるよう配慮してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・複式学級にはそれなりの楽しさがある。子供にはクラス替えを経験し、たくさんの友達と楽しい学生生活を送ってほしいが、学校はなるべく残してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・大人数になじめず小規模校が良いという児童もいる。統合する場合は、子供1人1人に目が行きやすい環境を整備してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・自宅から遠い小学校へ通うより、居住地域の学校へ通う方が良い。選択肢がある方が安心する。
<ul style="list-style-type: none"> ・自宅では学ぶことができない集団生活のあり方を教えてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・社会性や人間関係を学べるように1クラス20人前後は必要だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・1学級の人数が少なくなると協調性や競い合いなど心の豊かさにつながる場が少なくなる。他学年と同じクラスになるのは学年に合った教育が受けづらくなる。1学年15～20人が理想的だが、合併も大変なので、リモートを上手く使ったり、他校との共同授業を行うなどアイデアを出し合い、子供たちが多くの体験ができるように保護者もサポートしていきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・支援員が増えたら良い。1クラス20人以下だと、目が行き届きやすく、親も安心できる。

・子供たちはどこの学校に行っても、それぞれの環境の特徴を活かした学びを獲得していくと思う。
・地域の人たちの意見を大事にしてほしい。学校間で活発に交流する時間が増えると、学校間留学生みたいにお互いの環境や交友関係などが広がっていいと思う。
・小規模校の環境に慣れている子供たちが大規模校に飛び込むことはストレスがかかる。受け入れる大規模校の児童に対する心のケアも必要だ。
・35人が1クラスの標準とは多すぎる。一人一人に目が行き届く環境が大事だ。
・いじめ、不登校、支援が必要な児童が増えてくる。その際、自分で学べる環境の選択肢（転校、フリースクール等）が多いと良い。
・近年では発達障害等の子が増えており、親の判断で通常学級に通わせることもできると思う。1学級の児童数は多すぎない方が子供たちの教育にはいいと思う。
・統合しすぎて、いじめがあって行き場所がなくなるのは良くない。

【照島小学校区】

・中学校と同じように統合したら良い。
・1学級だと苦手な人ができた時の逃げ道がなくなるので、15人ぐらいの2学級以上がよい。
・まずは複式学級のある学校だけで統合してみてもどうか。バランスを取ってみたらどうか。
・それぞれの地域の伝統、風習など地域特有の学校行事は大事にしてほしい。しかし、集団生活で学べずに成長してしまうのはもったいない。何事も小さい時の経験から学ぶので、小学生の時から社会性や協調性は養ってほしい。合併は仕方がない。
・少人数でも維持費や教員数を確保する必要があるため、総合的に統合が望ましい。
・歩いて登校できることが一番だと思う。しかし、あまりにも少ない人数で、友達とうまく付き合えないと逃げ場がなく、クラス替えて違う環境になるという選択肢もないのでつらくなる。
・子供の減少は保護者や先生の負担増につながるのだから、学校数を減らし、1校当たりの児童数を増やし、負担を分散できたら良い。
・小学校の統合には賛成だ。クラス替えができる人数が集まれば、学校も活気が出て良い。
・少人数の場合は統合しても良い。複式学級は担任の負担が大きくなるので心配だ。
・子供の数が少なくなるのが分かっているなら早めに串木野小に統合してほしい。
・小規模校だからこそできることは魅力的だと思う。地域と連携して特色ある市立校になると良いと思う。
・各学年1クラスという環境だからこそ子供同士のつながりや、各学年を超えた関わりも深く、安心して通わせる。照島小学校の統合には反対だ。
・地域の小学校がなくなると地域の元気がなくなる。地域との結びつきを大切にしてほしい。
・自閉症の傾向がある子供がいる。小規模校できめ細かい指導をしてくださる学校への就学を希望している。すべて統合するのではなく小規模校への就学という選択肢を残してほしい。照島小は残してほしい。
・複式学級の良い評判を聞くため、複式学級のある学校をある程度存続することも良いのではないかと。
・先生方を教育スキル等により適材適所に配置してほしい。また、こういう理由で「少人数にします」又は「統合します」ときちんとした説明があれば、保護者も納得せざるを得ない。
・職員配置等を考えると統合も必要だと思うが、徒歩通学の機会がなくなることや特認校を希望する子の選択肢がなくなるのもどうか。
・照島校区の範囲を広げてほしい。
・照島小と市来小以外は串木野小に統合されると決まっているのではないかと。もっと早く先を見込んでの調査、検討が必要だったのではないかと。
・1学級に担任だけではなく副担任や支援員が常にいる形が良い。担任しか知らない細かな業務は多数あり、その負担はとても大きい。必ずしも担任でなくてもいい業務は分担できるような環境づくりをしてほしい。
・子供が安全に通える範囲に小学校があってほしい。
・学校に歩いて登校できるのが好ましい。交通ルールなども身につく。
・小学生のうちには小規模合併でも良いと思う。あまりにも大規模な合併すると目が行き届かなかつたり、いじめも出てきそう。

【羽島小学校区】

・1学年5人前後という少数になると多様な人と関わる機会は皆無である。いろいろな人の個々の考え方に接することも難しい。自分の考えを広げる意味でもたくさんの人と出会い、いろいろな経験をしてほしい。
--

<ul style="list-style-type: none"> ・地域・PTAが納得するまで存続させて良いのではないかと。小規模校だからと言って子供たちに順応性がないわけではない。その環境でできることを考えて行動する力は付いている。
<ul style="list-style-type: none"> ・今のまま残してほしいが、多くの人と関わる機会もほしい。授業での交流や大きな行事は合同でできたら良い。
<ul style="list-style-type: none"> ・児童数が少ないのに学校行事が多い。

【旭小学校区】

<ul style="list-style-type: none"> ・極小規模校の統廃合は早急に進めるべきだと思う。人数の多い串木野小に入るとなると不安があるので、心のケアのサポートをお願いする。
<ul style="list-style-type: none"> ・統合も仕方がないと思うが、選択肢として小規模校を1つでも残してほしい。自由に選べると良い。
<ul style="list-style-type: none"> ・子供の発達や特性等に不安を抱える親にとって小規模校はありがたい存在だったが、少子化、財政、学校運営の困難さを考えると、小規模校がなくなっていくことは仕方がない。大規模校の環境が整い、どんな子供も安心して通えるようになるまでは、経過措置として小規模校の存続を希望する。
<ul style="list-style-type: none"> ・今の環境が良くて選んで通っているなので、できればこのまま通わせたい。しかし、児童数が極端に少なくなるようであれば、小規模校同士での合併等を考慮してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・旭小学校を希望して楽しそうに通っている。旭小学校は地元の子は少ないがこのまま続いてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・入学前は複式での授業は少し不安があったが、今では考える力や思いを伝えることがすごく養われてきていると感じる。わからないこともすぐに聞けたり、不安や疑問をすぐに相談できる環境にある。児童数に応じて先生の人数体制を変えていかなければならないと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・年々校区の児童が少なくなり地域との連携も今後どうしていくのか課題はある。特認校が一度になくなり統合してしまうのは不安である。一度に1校にまとめてしまうのではなく、段階を踏んで統合していくのはいかがでしょうか。

【生福小学校区】

<ul style="list-style-type: none"> ・少ない人数で性格が合わなければ苦痛だし、友達も増えない。中学校も統合され、急に大人数の学校に行くのも慣れるまで時間がかかり不登校になりかねない。小さいうちから大人数での生活に慣れていた方が良い。
<ul style="list-style-type: none"> ・複式学級は授業が半分半分になり、時間が余った子供が待っている姿も見られる。合併して学年の授業が1時間1時間受けられる方が良い。
<ul style="list-style-type: none"> ・少ない人数の単式でも授業で十分な理解が得られていないのに、複式学級のメリットを微塵も感じられない。近隣と統合し、親の負担も減らしつつ単式で学べたら良いと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・多い方がいいので、合併してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・串木野小、市来小、小規模（特認）校で生福小の3校が理想的だと思う。大規模校に馴染めない子のため小規模校を1校は残すべきだ。
<ul style="list-style-type: none"> ・大きな学校では子供のことに対応できていないことがありそうで心配な部分がある。その子に合った学校を選択できると嬉しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・1～3人なら複式学級でもいいのかと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・学校規模が大きいといじめなどの問題に気付きにくいなどの不安がある。

【荒川小学校区】

<ul style="list-style-type: none"> ・串木野小学校は大きすぎるので、小規模校から行くのは不安が大きい。小規模校同士の統合はできないか。
<ul style="list-style-type: none"> ・少人数の学校は活躍する場が多々あり、自主性が育つ一方、友達関係などの社会性の成長に影響が出てしまい、中学生になった時など大人数に適応できなくなりそうで心配だ。

【市来小学校区】

<ul style="list-style-type: none"> ・統合してもよいが家からの距離が遠くなり心配だ。少し多い中で学ぶことは学校でしかできないことだ。
<ul style="list-style-type: none"> ・複数の学級に分けられる規模の学校運営が望ましい。
<ul style="list-style-type: none"> ・少人数のクラスで教育を受けられることは魅力的だが、クラス替えもなく6年間過ごすことが気になる。学校の状況を見ながら徐々に統合していくことも大事だが、いずれ統合するなら最初からすべてまとめてすることで児童の教育に差が出にくいのではないか。

・子供の人数が減ってきているので、統合は仕方がないと思う。
・1学年1学級や複式学級になると、運動会等の学校行事での組分けがなくなり、団結力や友達と関わる機会が減少する。いじめ等があった際、クラス替えがなく不登校になるリスクもある。そのため2学級以上が望ましい。人数が満たない場合は統合も検討せざるを得ない。
・少ない児童のため学校の維持管理が大変だろうと思う。統合した方が良い。
・将来社会で活躍できるよう、友達、先生、環境に多くの刺激を受けた方が良い。
・いろんな友達を作ってほしい。今の状況では中学校までずっと同じメンバーだ。
・人口減少を考えると統廃合は進めるべき。
・串木野地域に1校、市来地域に1校の小学校になってもいいのではないか。
・自分の地域の小学校に通えれば1番いいが、児童数が少ないなら統合も仕方がないと思う。
・合併は仕方ないことだが、市来小学校と串木野小学校は残した方が良い。
・市来小学校、串木野小学校の2校を存続させる。
・少子化の時代に小学校の統合は普通になっている。統廃合により周辺地域の活気がなくならないように望む。
・先生方の働き方をより良く改善するためには統合することが望ましい。また、学校の取組みでは、地域との友好的関係性の構築を求める。
・少人数だからといって、なくしていくと過疎化が進む。公立幼稚園、小学校、中学校をなくしていくのは反対だ。
・生徒数が減り、1学年0人という状況になれば統合するのも理解できる。1学年1クラス、2～3クラスがちょうど良いと思う。統合した時、先生が一人一人と向き合い、目が行き届くのか疑問である。統合後不都合はでないのか考慮した上で判断してほしい。
・先生1人に対し20人ぐらいが限界だと思う。
・1クラスの人数を減らしてほしい。教員数を増やして副担任制を導入してほしい。
・現在の文科省の一学級の定員では児童間の人間関係は中学校まで継続され、9年間息苦しい学校生活を強要される児童もおり、不登校につながるおそれもある。管理するクラスの児童数を減らすべきである。人数を減らせないのなら2～3名の担任制にすべきである。
・児童数が減っても2学級にして子供同士の関係性を見直してほしい。1クラスしかなかったら、子供の逃げ場がない。
・子供のクラスは1学年1クラスで、このままだと中学校卒業までクラス替えを経験しない。クラス数を増やして1クラスの子供数を減らした方が良い。クラスの子供数が少なすぎると人間関係を構築する機会をなくすので、1クラス20人程度が望ましい。
・一人の教師が30人以上の児童を受け持つのは教師の負担が大きく、児童一人にかけられる時間が少なく、手が行き届かない。多くとも1クラス20人前後にすることはできないか。
・現在の1学級の児童数のままだと、学校や先生方の負担、子供たちの授業への理解やコミュニケーション・力の低下がとても心配だ。クラス替えがないと友達間の変化がなく、いじめの逃げ場もない。限られたコミュニティのあり方しか学べないのは将来がとても心配だ。
・同じクラスが中学生まで続く気が合わない友達もずっと一緒に子供もかわいそうだ。
・1クラスの人数を少なくして個々に目配り気配りできる方が子供たちにとって学びやすく聞きやすい環境ではないか。

【川上小学校区】

・地域のためにも複式学級で良いので通わせたい。少人数で学べる学校があっても良い。
・小学校は地域のシンボルであり、活性の主軸である。小規模校の方が個性をより良く伸ばす児童もいる。小規模校が市内1～2校はあって良いと思う。
・少しでも長く小規模校を残してもらいたい。残すべきだと感じる。
・人数が多いと対応が難しくなる児童もいるので、小規模校を残してほしい。
・生徒数があまりにも少なく学校として成り立たない以外は、残す方向で考えてもらいたい。
・1～2校は小規模校を残すのが、子供の未来を考えると必要なことだと思う。
・小規模校全てをなくすのではなく、存続する小規模校があっても良いのではないか。
・特認校制度はあった方が良い。地元の児童がいるなら廃校しないでほしい。
・同級生がいらないことにより社会性や多様性を学ぶ機会が少なくなる。ある程度クラスメイトはいてほしい。
・小学校は人との違いを認める場になってほしい。子供が意見を発しやすい教育環境が進めば良い。

・教室数や施設規模とのバランスや教員配置の状況などを踏まえながら、必要に応じて学校の統合について検討していくことが大切と考える。
--

【その他（私立学校等）】

・今ある学校の存続のために資金を使わずに、一つにまとめて設備のいい学校を造ってほしい。

・必要に応じて統廃合も必要になってくると思う。

・少人数の学校の方が生き生きする児童もいるので、全てを統廃合することはしないでほしい。大きい学校に行くか、少人数の学校に行くか、自由に選択できると良い。特認校は残してほしい。

・学年に1人となると様々な意見を聞くことができない。
